

主催：フォトウォークプロジェクト白根実行委員会



同じまちを2度歩くと自然と愛着も湧いてきます。



## 躍「動」の大凧、平「静」の暮し、アルバムで残す2つの「白根」

フォトウォークプロジェクト白根は、白根のダイナミックな大凧合戦（=動）と町屋や市場などの街並み（=静）を写真に収めるまちあるきイベントです。

「動」では大凧合戦の日に合わせて、合戦の魅力や撮影のポイント・注意点を聞きながら、撮影しました。

「静」では普段の街並みをテーマに歩きました。2回ともしほね大凧タウンガイドの皆様にも、わかりやすく、そして楽しく、白根の大凧、まちの歴史をご紹介いただきました。

撮影した写真をパネルにし、白根学習館にて作品展を開催。地域の多くの方にご覧いただけたと感じています。続く、新津美術館での合同作品展では他のプロジェクトとコラボし、いくつかのまちの姿をご紹介いただきました。その際、大凧を借りて来て展示することもでき、白根の魅力をお伝えする展示空間を創り上げることができました。

参加者からは、「まちあるきの時に市民の方と非常に近しく交流できた」「昼食がおいしかった」「2回のまちあるきの比較がおもしろかった」「ガイドさんの説明が良かった。知らない白根が見えました」といった感想を寄せていただきました。ガイドさんに厚くご協力いただき、白根のまちを堪能できるプログラムを提供できたと思っております。

参加者やガイドさんが撮影した写真は1冊の写真集としてまとめ上げました。この作品集が今日の白根の姿を伝える豊かな郷土資料として多くの方の目に留まることを祈っております。新潟県立図書館、新潟市立中央図書館ほんぽーとにてご覧いただけます。

（文：長澤利紀）

- 6月9日(土)、7月14日(土) まちあるき「動」「静」(天昌堂)
- 9月7日(金)～9月30日(日) 地域作品展(白根学習館)
- 10月2日(火)～10月8日(月・祝) 合同作品展(新潟市新津美術館)